第74回全日本合唱コンクール四国支部大会
新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

2021年6月27日策定
全日本合唱連盟四国支部

1　大会を開催するにあたって

本大会は、全日本合唱連盟「合唱活動における新型コロナウイルス感染拡大防止のガイドライン」（第3版／2021年6月7日策定／https://jcanet.or.jp/news/COVID-19.htm)、文部科学省「学校における新型コロナウイルス感染症に対応した小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における教育活動における教育活動等に関するQ&A」（令和3年6月14日更新／https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00032.html）等で示された対策を厳守し、十分な感染予防対策を行う。特に、「密閉」・「密集」・「密接」等の感染リスクが高い状況の回避と参加者（以下、出演者、指揮者、伴奏者、独唱者、譜めくり、引率者等、参加団体として一群となって行動する人を指す）・関係者（以下、大会開催に従事する人をさす）等すべての連絡先の把握を徹底する。また、開催時期の感染状況に応じて大会の急な中止の対応を指示することがある。

2　大会までの留意事項

（１）参加団体は必ず、代表者（中学・高校の場合は学校長）の責において、参加者全員から「参加承諾書」＜別紙1＞をとった上で参加すること。なお、参加者が未成年の場合は本人だけでなく保護者の承諾も得ること。各団体は取りまとめた承諾書を大会終了後1か月間保管すること。

（２）参加者・関係者は大会参加日前2週間の健康観察を行うこと。以下の事項について「体調記録表」＜別紙2＞への記入を義務づける。各団体は同記録表を取りまとめ大会終了後1か月間保管すること。

ア　平熱を超える発熱
イ　咳、喉の痛みなど風邪の症状
ウ　だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
エ　嗅覚・味覚の異常
オ　新型コロナウイルスの感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
カ　同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
キ　過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航、又は当該在住者との濃厚接触がある場合

※　**上記に該当する場合は本人が医師による医学的判断を仰いだ上で、団体の責で出場可否を判断すること**

（３）厚生労働省「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA)」のインストールを心がけること。

3　当日の留意事項

（１）会場入りの対策

①　参加団体は、参加者全員の氏名、当日の検温、体調等の状況等を記入した「参加者体調記録表」＜別紙3＞を主催者に提出すること。異常がある場合、厳に参加させないよう指示する。
②　入場時に密にならないように、分散して会場入りすること。
③　マスク着用で入館し、退館まで着用すること。

④　入館時、入り口に設置するアルコールによる手指消毒をすること。

⑤　更衣室は設けない。出演用の服装で来館すること。

（２）　会場内での対策

①　出入り口を開放し、換気する。

②　参加者用昼食会場は設けない。（参加者は会場内で昼食はとれない）

③　無観客開催とする。参加者も客席を使用しない。

④　トイレの利用は指定した場所を使用し、トイレのふたをしめて汚物を流す。

⑤　参加者が触れる場所（ドアノブ・トイレレバー・手すり等）について、こまめに消毒する。

※　ここに列挙されていない対策事例に関しては、公益社団法人全国公立文化施設協会「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」（改定版／2020 年 9 月 18 日／https://www.zenkoubun.jp/covid_19/）等も参考に対策をする

（３）　大会時の舞台上での対策

①　舞台上のピアノ、椅子および譜面台等の各団体演奏間の設置・調整・消毒等は主催者が手袋を着用の上で行う。

②　上記の他、各参加団体で演奏上設置したいものがある場合は事前に主催者に申し出ること。なお、参加団体が設置・調整等を行う際にも手袋を着用すること。

（４）　大会形態

①　ステージ上では適切な距離（前後 1.5m・左右 1m）を保持し、移動しての歌唱、向かい合っての歌唱スタイルは避ける。指揮者・伴奏者と演奏者との距離は、原則 2m 以上とる。舞台上には目印をつける。（舞台配置図＜別紙 4＞を参照のこと）

②　市販の不織布マスクを必ず着用し演奏すること。

マスクの形状・着用方法は厚生労働省「新型コロナウイルス感染症の予防」の啓発資料（https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000634132.pdf）による正しいマスクの着用（鼻と口の両方を隙間がないように覆った）に則ったものとする。

マウスシールド、下部の開放が広いマスクなど、隙間のある形状のものは該当しない。

不織布マスクの下に入れるスペーサーやフレームの着用は可とするが、上記着用方法は徹底すること。マスク自体の改造は認めない。

※　体質や疾患など、特別な理由により不織布マスクの着用が困難な参加者については個別に対応を行う。原則として、申込みの際に必ず申し出ること。

③　リハーサル室は設けず、本番直前に舞台上での声出し等自由時間を 2 分間設ける。

④　舞台へは下手袖から入場し、上手袖から退場すること。退場後、主催者が舞台を確認する。

（５）　大会後の対策

①　演奏終了後の写真撮影は行わない。速やかに退館すること。退館時にも手指消毒を行うこと。

②　万が一感染が発生した場合に備え、「参加承諾書」「体調記録表」「参加者体調記録表」は取りまとめ先にて大会終了後 1 か月間保管すること。個人情報の取り扱いには十分注意すること。

③　大会終了後に参加者から新型コロナウイルス感染の連絡があった場合は、行政機関の指示に従い、その経過等を全日本合唱連盟四国支部、香川県合唱連盟に報告すること。